



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 ユニ・チャーム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8113 URL <http://www.unicharm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 高原 豪久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理財務本部長 (氏名) 秋田 泰 (TEL) 03(3451)5111
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	120,112	19.2	15,399	13.6	11,981	△4.8	8,032	△12.7
24年3月期第1四半期	100,765	11.6	13,558	10.2	12,580	22.6	9,196	49.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 10,058百万円(2.2%) 24年3月期第1四半期 9,841百万円(58.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	43.59	42.20
24年3月期第1四半期	49.33	47.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	480,251	250,712	45.6
24年3月期	472,497	243,207	45.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 218,771百万円 24年3月期 213,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	235,000	17.9	25,600	0.6	23,000	6.1	15,000	2.9	81.41
通 期	490,000	14.4	56,500	8.9	51,000	5.5	32,000	18.6	171.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	206,944,773株	24年3月期	206,944,773株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	22,697,758株	24年3月期	22,697,728株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	184,247,022株	24年3月期1Q	186,422,777株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) その他の注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）における当社グループをとりまく経営環境は、引き続きアジアを中心とした新興国においてパーソナルケア関連商品の需要が拡大しております。

海外市場では、経済成長が続くアジア参入各国において、積極的なマーケティング活動に取り組み販売エリアの拡大と、売上拡大を進めてまいりました。一方、国内市場においては、消費者ニーズを捉えた新たな技術革新により新需要を創造し、市場の活性化に取り組んでまいりました。

この結果、第1四半期連結累計期間における売上高は120,112百万円（前年同四半期比19.2%増 為替変動要因を除くと実質前年比21.3%増）、営業利益は15,399百万円（前年同四半期比13.6%増 為替変動要因を除くと実質前年同期比15.3%増）、経常利益は11,981百万円（前年同四半期比4.8%減）、四半期純利益は8,032百万円（前年同四半期比12.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① パーソナルケア

【ベビーケア関連商品】

国内では、低刺激で肌にやさしい紙オムツとして高いご支持をいただいている『ムーニー』に、絹のようにきめが細かい繊維をふわっと編み上げた新素材「エアールキヤ」シートを採用することにより、こすれを当社従来品より40%抑えた改良品を新発売し、赤ちゃんの肌トラブルに対する安心ニーズに応えてまいりました。また、『マミーポコパンツ』からは、夏場も楽しく元気に快適に過ごしていただくための夏限定企画として、約4千人のママが選んだ人気のディズニーキャラクターデザインを採用した“見せパン”企画と併せて、“背中まわり”のシートの通気性を現行品よりも10%アップすることによりムレにくく改良した商品を発売し、市場の活性化に取り組んでまいりました。

海外では、インドネシアにおいて『マミーポコ・スタンダー』のテープタイプ紙オムツ、タイにおいては昼専用紙オムツ『マミーポコ・ハッピーパンツ』等の各国ニーズに対応した商品の販売を強化し、市場の成長による売上の拡大に取り組んでまいりました。更にベトナム、マレーシアにおいてはエコノミータイプのパンツタイプ紙オムツを発売し、現地のニーズに適合してまいりました。

【フェミニンケア関連商品】

国内では、生理中の敏感肌にやさしい『はだおもし極うすスリム』の表や裏に、生理中のココロをちょっとHappyにしてくれるかわいいフラワーデザインを採用した商品を限定新発売しました。携帯に便利でおしゃれなコンパクトサイズの生理用ナプキンとして高いご支持をいただいている『センターインコンパクトスリム』からは、2色の夏らしいビビッドカラーデザインを個別ラップに採用した、ナプキンっぽくない“女子力をUP!”させるナプキンを限定で発売し、市場の活性化に取り組んでまいりました。

海外では、中国において、安心の吸収力で評判のボディフィットシリーズから、極薄タイプのナプキン『ソフィ弾力貼身極薄0.1』や、デザインがかわいく、しかもコンパクトサイズで持ち運びに便利なスタイリッシュナプキン『ソフィ口袋魔法』を新発売する等、各国のニーズに合わせたスリムタイプ、夜用タイプなどの高付加価値ナプキンを販売し、売上の拡大と収益力を強化しました。

【ヘルスケア関連商品】

尿もれケア用品『チャームナップ』からは、商品パッケージとロゴをリニューアルし、市場の活性化に努めてまいりました。大人用排泄ケア用品『ライフフリー』からは、股ぐりにしっかりフィットして横モレしないテープ止め『ライフフリー横モレあんしんテープ止め』に、体の中心に合わせやすいよう、中心がわかるセンターラインを加えた改良品を発売しました。また、テレビコマーシャル、WEBサイト、店頭でのカウンセリングや日常生活動作に合わせた売り場づくりを通じて、積極的な販売促進にも取り組んでまいりました。

【クリーン&フレッシュ関連商品】

驚くほどキレイにカンタンに掃除ができる便利でおしゃれなお掃除用品、シートクリーナー『ウェーブ』

シリーズの販売促進を強化しました。

この結果、パーソナルケアの売上高は100,509百万円、セグメント利益（営業利益）は14,029百万円となりました。

②ペットケア

国内ペット飼育の5大潮流「室内飼育化」「小型犬化」「高齢化」「肥満化」「健康重視」を捉えた商品の開発と市場創造に努めました。

ペットフード部門では、それぞれの犬種に必要とされる健康ケアに配慮した犬種別専用フード『ベストバランス』から、増加が見込まれるチワワの高齢化に対応する『愛犬元気 ベストバランス チワワ用 7歳以上用』を、『ねこ元気』からは、高齢猫に多いシュウ酸カルシウム尿石に対応する『ねこ元気 下部尿路の健康維持用 10歳頃から』と、食べやすい細やか仕立ての『ねこ元気 総合栄養食パウチ お魚ミックス まぐろ・白身魚・あじ入りかつお』の『子猫用』、『13歳以上用』、『15歳以上用』を、圧倒的なおいしさと一食食べきりサイズで高成長している『銀のスプーンプレミアム 三ツ星グルメ パウチ』からは、『銀のスプーンプレミアム 三ツ星グルメ パウチ 15歳以上用 まぐろ入りかつお』を発売し、増加する高齢犬、猫の健康に配慮した商品のラインアップを拡充しました。また、主要ブランド『愛犬元気』、『ねこ元気』、『ゲインズバックン』の大幅リニューアルも実施し、ペットフード市場の活性化にも取り組んでまいりました。

ベトトイレタリー部門では、愛犬・愛猫の室内排泄率の継続的拡大や高齢化にともない、愛犬用ペットシートや猫の排泄ケア用品の需要が安定的に推移しております。そのような中、犬用ペットシートでは『デオシート』ブランドを、猫用排泄ケア商品では『デオトイレ』ブランドの販売を強化する一方、『オス用おしっこオムツ』の販売強化にも努め、市場の活性化に努めてまいりました。

この結果、ペットケアの売上高は18,106百万円、セグメント利益（営業利益）は1,274百万円となりました。

③その他

不織布・吸収体の技術を活かした業務用商品分野においては、産業用資材を中心に販売を進めました。

この結果、その他の売上高は1,496百万円、セグメント利益（営業利益）は89百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間における総資産は480,251百万円（前連結会計年度比1.6%増）となりました。主な増加は、機械装置及び運搬具（純額）3,321百万円、現金及び預金2,641百万円によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間における負債は229,538百万円（前連結会計年度比0.1%増）となりました。主な増加は、未払費用の増加等によるその他流動負債4,510百万円であり、主な減少は、未払法人税等△1,888百万円、賞与引当金△1,610百万円によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間における純資産は250,712百万円（前連結会計年度比3.1%増）となりました。主な増加は、当第1四半期純利益8,032百万円、少数株主持分1,625百万円によるものです。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間における自己資本比率は45.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成24年4月27日発表と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,956	69,598
受取手形及び売掛金	50,404	50,802
有価証券	19,908	20,009
商品及び製品	18,067	18,289
原材料及び貯蔵品	14,911	13,325
仕掛品	682	684
その他	19,793	19,843
貸倒引当金	△86	△75
流動資産合計	190,637	192,479
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,334	32,993
機械装置及び運搬具（純額）	59,160	62,482
その他（純額）	25,326	28,324
有形固定資産合計	116,821	123,800
無形固定資産		
のれん	78,905	78,552
その他	18,804	18,076
無形固定資産合計	97,709	96,629
投資その他の資産		
前払年金費用	5,746	5,713
投資有価証券	14,299	13,800
繰延税金資産	45,146	45,322
その他	2,326	2,730
貸倒引当金	△190	△225
投資その他の資産合計	67,329	67,341
固定資産合計	281,859	287,771
資産合計	472,497	480,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,778	46,172
短期借入金	8,267	7,568
未払法人税等	4,348	2,460
賞与引当金	4,003	2,393
その他	43,964	48,475
流動負債合計	106,361	107,069
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	80,585	80,570
長期借入金	35,219	35,176
退職給付引当金	2,754	2,547
その他	4,369	4,173
固定負債合計	122,928	122,468
負債合計	229,290	229,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,992	15,992
資本剰余金	18,802	18,802
利益剰余金	238,568	243,652
自己株式	△52,925	△52,925
株主資本合計	220,437	225,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,180	3,840
繰延ヘッジ損益	△13	△10
土地再評価差額金	△157	△157
為替換算調整勘定	△11,372	△10,422
その他の包括利益累計額合計	△7,362	△6,750
新株予約権	958	1,141
少数株主持分	29,174	30,800
純資産合計	243,207	250,712
負債純資産合計	472,497	480,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	100,765	120,112
売上原価	54,319	65,536
売上総利益	46,445	54,575
販売費及び一般管理費	※1 32,887	※1 39,176
営業利益	13,558	15,399
営業外収益		
受取利息	198	184
受取配当金	117	132
その他	120	111
営業外収益合計	437	429
営業外費用		
支払利息	96	102
売上割引	1,071	1,300
為替差損	175	2,389
その他	71	54
営業外費用合計	1,415	3,847
経常利益	12,580	11,981
特別利益		
固定資産売却益	1	21
その他	0	5
特別利益合計	1	27
特別損失		
固定資産処分損	111	32
災害による損失	277	—
事業構造改善費用	※2 44	※2 28
その他	57	1
特別損失合計	491	62
税金等調整前四半期純利益	12,090	11,946
法人税、住民税及び事業税	2,328	2,249
法人税等還付税額	△148	—
法人税等調整額	7	16
法人税等合計	2,187	2,266
少数株主損益調整前四半期純利益	9,902	9,680
少数株主利益	705	1,647
四半期純利益	9,196	8,032

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,902	9,680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	486	△339
繰延ヘッジ損益	1	8
為替換算調整勘定	△549	710
その他の包括利益合計	△61	378
四半期包括利益	9,841	10,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,034	8,644
少数株主に係る四半期包括利益	807	1,413

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				セグメント間 取引消去 又は全社	四半期連結 損益計算書 計上額
	パーソナルケア	ペットケア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	87,756	11,508	1,500	100,765	—	100,765
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2	2	△2	—
計	87,756	11,508	1,503	100,768	△2	100,765
セグメント利益(営業利益)	12,394	1,032	124	13,552	5	13,558

(注) 従来、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却方法について定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)については定額法)を採用しておりましたが、当連結会計年度よりすべての有形固定資産について、定額法に変更しております。これに伴い、従来の方法によった場合と比べ、営業利益は、パーソナルケアにおいて672百万円、ペットケアにおいて64百万円、その他において14百万円それぞれ増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				セグメント間 取引消去 又は全社	四半期連結 損益計算書 計上額
	パーソナルケア	ペットケア	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	100,509	18,106	1,496	120,112	—	120,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3	3	△3	—
計	100,509	18,106	1,499	120,115	△3	120,112
セグメント利益(営業利益)	14,029	1,274	89	15,393	5	15,399

(注) 当社の連結子会社であるユニ・チャーム国光ノンウーヴン㈱は、平成24年1月17日付で当社の連結子会社であった㈱アクエイトを消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。これに伴い、従来その他セグメントに含めていた㈱アクエイトの売上高及び利益の金額はパーソナルケアに含めております。なお、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」につきましては、当該変更後の金額に組み替えて表示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
※1 販売費及び一般管理費の主なもの 販売運賃諸掛 5,316百万円 販売促進費 13,222百万円 広告宣伝費 3,122百万円 従業員給与・賞与 2,666百万円 賞与引当金繰入額 886百万円 退職給付費用 324百万円 減価償却費 262百万円	※1 販売費及び一般管理費の主なもの 販売運賃諸掛 5,633百万円 販売促進費 15,975百万円 広告宣伝費 3,528百万円 従業員給与・賞与 3,525百万円 賞与引当金繰入額 912百万円 退職給付費用 380百万円 減価償却費 485百万円
※2 事業構造改善費用 事業構造改善費用は、パーソナルケアセグメントに係る事業再編関連費用であります。	※2 事業構造改善費用 同左

(重要な後発事象)

重要な子会社の設立

当社は、中国・江蘇省揚州市に、尤妮佳生活用品（江蘇）有限公司の設立の許認可を受け、次のとおり設立いたしました。

(1) 設立の目的

現在、当社は、上海市及び天津市に工場を保有しております。今後、中国内陸部での需要が拡大することが見込まれることから、安定供給体制を構築するために、江蘇省揚州市に尤妮佳生活用品（江蘇）有限公司を設立することといたしました。

(2) 現地法人の概要

- | | |
|----------|--------------------|
| ① 名称 | 尤妮佳生活用品（江蘇）有限公司 |
| ② 所在地 | 中国江蘇省揚州市維揚路108号 |
| ③ 代表者の氏名 | 中野 健之亮 |
| ④ 主な事業内容 | 紙おむつ、生理用品等の製造・販売 |
| ⑤ 資本金 | 30,000千円ドル |
| ⑥ 出資比率 | 尤妮佳（中国）投資有限公司 100% |
| ⑦ 設立日 | 平成24年7月12日 |

(3) 今後の見通し

平成25年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。